

# 5 がっひかりごう

令和 5 年 5 月 1 日 輝 保 育 園

新年度がスタートして一ヶ月が過ぎました。新しい環境にワクワクする子がいたり、不安な子がいたり、色々な気持ちで過ごした一ヶ月でした。朝、泣き声が聞こえても、次第に、笑い声やおしゃべりする楽しげな声が聞こえてくるようになりました。今月も、保育士との関係を深めながら様々な活動に取り組みます。連休明けは不安になったり、疲れが出るかもしれせん。体調管理に留意して過ごしましょう。

## 【こどもの日】

5 月 5 日はこどもの日。

祝日の目的として「子どもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日とあります。

こどもの日は、日本だけでなく世界の国や地域にも存在し、国際こどもの日は 6 月 1 日で、世界の国や地域の約 2 割程度が、この日をこどもの日としています。



## == ナース・レポート ==

5 月は 17、18 日に検尿検査を予定しています。

腎臓は血液のろ過装置であり、不要物を尿として体の外にだします。

このため本来ならあるはずのないものが尿に混じっていたら、いろいろな病気の疑いができます。

尿検査はそれを調べるための検査です。

慢性腎炎という通院や治療を必要とする腎臓の病気の発見頻度は、小学生で 1 万人あたり 3 ~ 5 名程度、中学生で 5 ~ 10 名程度です。

子どもの慢性腎炎の多くは IgA 腎症という疾患で、重症な場合には将来、末期腎不全となり、透析や腎移植が必要となる疾患です。

こういった疾患を手遅れにならないように早めにみつけて、早めに治療をするために、毎年保育園では検尿の検査が実施されています。

結果は、専門機関より通知があり次第お知らせします。

たとえ、なにか陽性でも、すぐに病気ということではありません。

かかりつけ医に相談し、経過をみてもらいましょう。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション (しかり方)

⑥ 「ほめる」を増やし、必要なときは「しかる」ことが大切です。

子どもを車、大人を運転手に例えれば、「ほめる」はアクセル、「しかる」はブレーキです。

子どもを成長させる (車を進める) には、「ほめる」(アクセル) が多く必要で、場合によっては「しかる」(ブレーキ) ことで行動の見直しを図ることが必要です。

ブレーキばかり踏んでも車は進みません。

子どもの良くないところを見てしかるばかりであると、子どもはしかられることに慣れてしまうどころか、「やっぱり私はダメなんだ ---」となります。

良いところを見つけようと意識し、ほめることや期待していることを増やしていきましょう。



「教育力向上福岡県運動ホームページ」より抜粋

## こどものよす

たんぽぽぐみ  
0 才児



早いもので入園から 1 カ月が経ちました。始めの頃は登園時に不安で大泣きしたり、遊んでいても思い出して涙する日々でしたが、遊びや食事を通して次第に表情が変わり少しずつ園での生活にも慣れてきたように感じます。表情も和らぎ、ボール遊びや型はめなど好きな遊びを楽しみ喃語でおしゃべりをしたり、手足を伸ばしてよく動き寝返りやハイハイをして楽しく過ごしています。最近は笑っている声、遊んでいる声、機嫌が良い時の喃語がよく聞こえます。眠たくなったりお腹が空くと大きな声を上げたり、保育士の傍に来たりと子ども達にとって保育士が身近になったことも窺えます。保護者の皆様は離れている間、不安なことも多いとは思いますが、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、その子らしくいられるように保育をしていきたいと考えています。

たんぽぽぐみ  
1 才児



新年度が始まり 1 カ月が経ちました。入園当初は、泣いていることが多かった新入園児も、少しずつ泣く時間が短くなってきました。保育者に抱っこされ、他の子が遊んでいる姿を見ると、泣き止んだり、保育者からおりて、同じようにして遊ぼうとしたりする姿も見られるようになりました。天気の良い日は、朝も夕方も戸外に出て遊んでいます。滑り台を滑ったり、アンパンマンの乗り物に乗ったり、園庭を全速力で走ったりとたくさん体を動かしています。探索活動も盛んで、歩き回り、葉っぱを拾ったり、虫を見つれたりと大忙しです。虫を見つけると、地面を這うようにして追いかけて見えています。虫に触れるのは、ダンゴムシなど手に乗せて、「むし！」と見せて来ます。今月も保育者と一緒に楽しみながら、好きな遊び、やってみたい遊びを探していきます。

すみれぐみ  
2 才児



入園、進級から 1 カ月が過ぎました。4 月は、信頼関係を深め、新しい環境に慣れること、好きな遊びを見つけ、保育士や友だちと安心して過ごすことを目標に取り組んできました。「すみれぐみ」になり、運動場が広くなり、活動範囲も増え、三輪車やスケーター、様々な遊具に関心を持ち、おもいきり体を動かして楽しんでいます。その一方で、環境の変化による疲れも、少しずつ出てきているようです。新しい環境の中、楽しいことはもちろん、思い通りにならないこともあり、悔しいことなど、様々な経験をし、頑張っています。安心して、のびのびと過ごすことが出来るよう、引き続き、信頼関係をしっかりと深めていきます。ご家庭でも、体と心をゆっくりに休める時間を作り、「頑張ってみよう！」という、意欲につながるよう、サポートをお願いします。

ちゅうりっぷぐみ  
3 才児



自分で歩いて入室する子や、抱っこされて登園する子など進級に伴う変化に様々な子ども達の反応が見られます。お家の人と離れた後は、朝の準備を済ませ夫々好きな遊びを選び室内で過ごしています。戸外遊び前には、けが予防を目的として体操を行っています。数種類ある体操のなかでも特に「ラジオ体操」が新鮮なようで「お家でも聞いたことある！」など興味津々です。保育士の動きを一生懸命に真似る姿がなんとも愛らしく、ジャンプする動きでは大歓声が起こり盛り上がりを見せています。主活動では「標識カード」を取り入れ実際に探しに行ったり、雨天時には雨音や匂いに気付き手で触れてみたり、給食をテラスで食べ、お日様の温かさを感じたりと「楽しいね！」の感情をみんなで共有しました。今後もいろいろと計画し取り入れていきます。

ばらぐみ  
4 才児



進級、入園から、1 カ月が経ちました。子ども達は、新しい生活に少し戸惑いながらも、毎日元気いっぱい遊んでいます。温かくなってきて、戸外で遊んでいるとダンゴムシやテントウムシなど様々な虫が見られるようになりました。子ども達も、虫かごやバケツの中に虫のごはんや寝床を準備したりして観察しています。虫が生きるために必要なものは何か、考えたり、図鑑で調べたりしながら工夫する姿もありました。虫を大切に育てる経験が、相手のことを考えた行動や思いやりの気持ちが芽生えるきっかけとなることを期待しています。日中の気温が高い日が多くなってきました。戸外遊びでは特に、たくさん汗をかきながら遊んでいます。水分補給をしたり、汗をかいていたら着替えたり、暑い日の過ごし方を身に付けられるよう過ごしていきます。

ひまわりぐみ  
5 才児



新しい環境に戸惑う姿よりも張り切る姿が多く見られ、布団敷、台拭き、お茶つき、挨拶などの当番活動にとっても意欲的に取り組んでいます。戸外活動中に片づけの声かけをすると、始めの頃は、片づけが終わっていないにも関わらず室内に入る準備をしていましたが「最後まで片づけを頑張ろう」と話をすると、自分が使ったもの以外の物も最後まで片づけを頑張る姿が見られるようになり、年長児としての自覚が出てきています。また、遊ぶ時の約束や玩具の使い方、待つ時の態度などの見直しをしたり、食事のマナーの再確認をしたりしています。約束を守ることで、自分も友だちも安全に楽しく過ごせることを実感できるようにしていきます。食事のマナーについても正しいマナーを意識しながら時間内に食べ終わることを目標に頑張っていきます。

## = 5 月の行事予定 =

- |          |              |
|----------|--------------|
| 11 日 (木) | 避難訓練         |
| 17 日 (水) | 尿検査          |
| 18 日 (木) |              |
|          | 遠足 (3、4、5 才) |
| 26 日 (金) | 誕生会・身体測定     |